

全国労働衛生週間を 向かえるにあたって

趣旨と概要

全国労働衛生週間は、昭和25年の第1回実施以来、今年で第75回を迎えます。厚生労働省、中央災害防止協会から発信された文章の冒頭には「国民の労働衛生に関する意識を高揚させ、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた労働者の健康確保に大きな役割を果たしてきたところである」と明記されています。しかしながら従業員の皆様にとっては工場などに掲示されているポスターなどを見て、「何となく国を挙げてやっているな」といった感想が正直なところかと思えます。

最近では精神障害による労災認定が2023年で883件と過去最多となっているようです。特に当社のような産業医の選任義務のない、小規模事業場における体制確保や取り組みが課題となっており、これらの事業場は全体の96%を占めています。

また、化学物質による休業4日以上労働災害は450件程度で推移しており、減少には至っていない模様で、特定化学物質障害予防規則などの特別規則の規制の対象となっていない物質を起因とするものが全体の8割を占めています。同様に、化学物質などによる重大な遅発性の職業性疾患も後を絶ちません。

皆様もマスクのフィットテストの実施や、石綿による中皮腫や肺がんなどの被害についてはニュースを見聞きする、あるいは実体験（フィットテストや石綿飛散や暴露防止作業によるマスクや防護服の装着など）があることと思えます。これらを背景に国は8つの重点事項を定め、労働災害防止対策を進めている状況です。

今年度は、「推してます みんな笑顔の健康職場」をスローガンに掲げ、全国労働衛生週間を展開するとしております。

全国労働衛生週間は毎年10月1～10月7日の1週間で実施され、その前の9月を準備月間と定めています。この間に皆様が労働衛生について少しでも意識していただけると幸いです。



当社の活動について

2025年度健康経営優良法人の取得に向けた活動と重複するところがありますが、活動予定は以下の通りです。

- ① 熱中症対策の推進
- ② アクサ生命にて実施いただいた、健康習慣アンケートの結果に基づく活動
- ③ 健康診断の完全受診
- ④ 化学物質暴露対策の推進

①について、10月でも残暑と言って良いかもわからないような暑さが例年続いています。特に工場建屋内はまだ暑い状況が続くと思われるため、引き続き、これまでの活動（体調チェックやグッズの活用、休憩をしっかりと取るなど）をしっかりと続け、乗り切っていきましょう。

②は、全体的な結果をみると、比較的他社様よりは少し良い結果となっていますが、前年、2023年、2022年と比較すると徐々に結果が悪くなってきている概況です。これらは少しずつ社員の平均年齢が上がっていくことにより、多少は致し方ないところもあるのは事実ですが、会社としてこの状況を見過ごすわけにはいかないため、少しでも良くしていこうと思っております。まずはストレス対策として、同じくアクサ生命の「健康サポートパッケージ」の再周知。こちらは健康・医療・メンタルヘルスなどの電話相談や、女性特有の健康課題やがん、受診医療機関の相談や健康診断の二次健診に関する相談も受けていただけるもので、従業員の家族であれば相談していただくことが可能です。詳しくは掲示及び配布するチラシをご確認ください。

③について、少しずつ体制が整いつつありますので、2025年度からはきちんと定期的実施できるものと考えております。今年度の健康診断はこれからですが、全員抜けなく受診していただき、その結果をしっかりと受け止め、有所見がある場合は②のサポートもなど利用して、しっかりと二次健診の受診をお願いします。自分の身体は自分が一番良くわかっているはずで。

④は、管理者側で実施すべき事項がメインになります。具体的には作業場（加工場）への掲示物の張り出しです。作業場では主に溶接ヒュームやペンキ（シンナー）の主成分のキシレンなど、作業をしていると化学物質は当たり前のように発生します。皆様への暴露対策として、マスクのフィットテストを実施していただき、マスクの装着を励行してきました。皆様が作業される時はしっかりとマスクを着装していただき、当該化学物質の暴露がないようにしていただきたいと思っております。元請け会社の衛生管理者にお聞きしたところ、屋外での塗装作業においても防毒マスクの装着が必要だそうです。この部分は皆様におかれましても抜けが多いところではあるかと思っております。今後はしっかりと着装するようにお願いします。掲示物は法対応が必要であるため、確実に実施していきます。

中村電設株式会社
代表取締役

中村 和明

これまで労働衛生週間に特化した呼びかけをしてこなかった過去がありますが、今年は法対応が多いということもあり、この場を借りてご案内させていただきました。安全に比べると衛生に関しては少し軽く見られるところがあります。仕事が原因で怪我、病気に罹患するとQOL（Quality of life）いわゆる「生活の質」が著しく低下することになります。家族、ご自身の健康と幸せがあって初めて、会社での経済活動が成り立つと私は考えます。皆様におかれましては、ぜひともご自身の身を守って、決められたルールの順守とパトロールでの指摘を真摯に受け止め是正する。安全にも通じるところではありますが、基本理念は同じはずで。昨今取りざたされている「変化点KY」についてもしっかりと活動を続けていきましょう。

密着!

堀内さんの1日に密着!

ほりうち えいた
堀内 瑛太さん



「具体的にどのような仕事をしているのか?」「この仕事のやりがいは?」そのような疑問にまるっとお答えすべく、中村電設で働く堀内さんの1日を覗かせてもらいました!

7:00 起床



8:00 出社

中村電設に出社し、事務所で朝食をとります。



8:25 朝礼

全員で朝の体操をします。



8:35 全体ミーティング

元請けの方も含めて、全体ミーティングを行います。



9:10 現場ミーティング

同じ現場で作業する人たちと元請けの人たちで現場ミーティングを行います。当日の作業を確認し、安全確認。例えば、安全に作業するために必要な道具の確認や、工場内・関連会社などで起こった事故事例を元に注意喚起をします。また、過去の災害について、1日1人ずつ読み上げ、工場内の6則の唱和も行います。



9:20 午前の業務

工場内の現場でケーブルラックの延伸作業など、電気工事に関する作業を行います。工場内と言ってもエアコンがあるわけではなく、半屋外の環境下のため、夏は特に熱中症に注意し、1時間に1回、20分ほどの休憩を取っています。

11:45 休憩

事務所に戻って休憩。大方、会社で頼む仕出し弁当を食べます。



12:45 ミーティング

午後のミーティング。今の進捗について、人員配置などについて確認します。



13:00 午後の業務

午前中の作業の続きや、他の作業現場のヘルプを行います。

17:00 退社

帰宅後はまず入浴。予定のない日は軽く晩酌をし、その後夕食をとります。寝るまでの間、動画やテレビを見て過ごします。



11:30 | 0:00 就寝



休日の過ごし方

予定のない日は、平日の仕事終わりと同じような過ごし方はほとんど変わりません。一日中Netflixでドラマの一气見をしています。映画だと2~3時間で終わってしまうため、ドラマが好きです。恋人と休みが合う日は、2人でドライブすることも。最近は和歌山県串本町の海へ遊びに行き、夜はその近くの花火大会で花火を見ました。また、サッカーが好きでJリーグの試合もよく見に行きます。



仕事を行う際注力していること

先輩の作業の先回りをして動くこと
私は中村電設に入社して6年ほどになります。最初のころよりできることが増えたとは言え、先輩方に比べたらまだまだできないことが多く、先輩1人について一緒に作業を行っています。作業自体、2人でやるほうが効率が良いですし、安全面にも配慮が可能。指示されたことを行うのはもちろん、先輩の作業の先回りをし、必要な道具を持っていったり、作業を行ったりということに注力しています。

仕事のやりがい

怪我なく無事に帰れることが一番
やりがいが見えにくい仕事ではありますが、全員が協力して効率良く作業し、何よりも怪我をせず、無事に作業が完了したときは、達成感と充実感があります。怪我なく無事に帰れることが一番大事だと思っています。

福利厚生紹介

利用者の声

通勤中にバイク事故に遭い、会社の医療保険を利用したという池田さんに、感想を伺いました。入社以前は個人の医療保険に加入していたため、当社の福利厚生のありがたさを強く感じているそうです。

福利厚生の詳細は、創刊号をチェック!



利用したことがある福利厚生

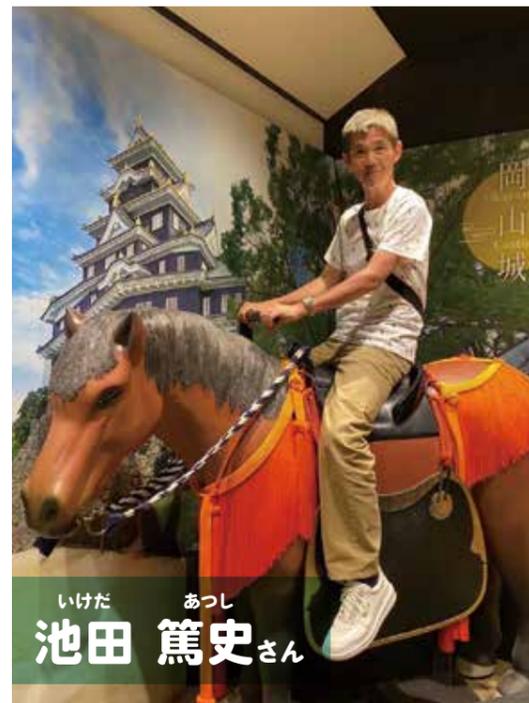
よく入院するため医療保険をたびたび利用

私は持病があり、よく入院するため、会社の医療保険に入っています。実際によく利用させていただいています。

福利厚生を利用した感想

今後、怪我や病気をしても安心

先日、通勤中に単独のバイク事故を起こしました。入院のため2024年7月から1か月ほど休み、8月2週目から復帰。年齢的に今後は病気も多くなると考えると、しっかりした福利厚生があるのをありがたく感じます。以前、会社に入っていないときには、目先のお金のことを考えて個人の医療保険に加入していました。しかし医療補助などはありません。会社の医療保険なら、怪我をしたとしてもやっていけると安心しました。



いけだ あつし
池田 篤史さん

あったら良いと思う福利厚生

支払われる給付金が多いと嬉しい

私はもともと持病があるため、他の方と同じ保険には加入できません。皆でまとめて加入することもあり、入院などに支払われる給付金が少ないのは仕方がありませんが、もう少し給付金の高い医療保険があったら嬉しく思います。

社員の皆さんやこれから入社する方へのメッセージ

目先のお金で判断しないように

若い人は目先のお金だけで判断しがちですが、大切なのは福利厚生の手厚さです。医療保険など福利厚生がしっかりしているのはありがたいこと。長い目で見ていきましょう。

中村電設の
ロゴマークを
変更します!

2024年9月より、社章ロゴマークが変更します。心機一転、新しい「中村電設」として頑張っていきたいと思います!

カラーバリエーション



logotype



logotype

